



Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363
例会日 毎週月曜日 12時30分 於海南商工会議所4Fホール
会長 前窪紀文 幹事 田岡啓一 会報委員長 河尻鳩親

第19回 例会 昭和50年12月8日(月) 於 海南商工会議所

1. 開会 司会 松田一郎
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 昼食
4. 出席率 会員総数25名 出席者数23名 92%
5. ゲスト 小嵐清氏(海南R.C)
6. ビジター 石井純治氏(和歌山東R.C) 芦田巖氏(海南R.C)
7. メイキャップ 吉田隆一君(10月28日 旭川西R.C)
前窪紀文君、田岡啓一君、吉田隆一君、中尾公彦君、
松田一郎君、片山博之君(12月3日、海南R.C)

8. 会長報告

- 12月3日、海南R.C(ガバナー公式訪問)へ出席し、例会の後暫く見学させて頂きました。協議会方式で、例会が終ってからテーブルをコの字型にし、各委員長からクラブ活動報告書の説明をし、後、ガバナーから批評なり質問がありました。私達も海南R.Cの報告書等、参考にさせて頂いて、正月も挟みますし、印刷に20日位要しますので、出来るだけ早く提出をお願いいたします。
- 12月13日(土)のI.C.G.F.(海南R.Cホスト)当日、討議テーマとして、国際奉仕部門、職業奉仕部門、クラブサービス部門(① 会員増強について、② 出席について、③ S.A.Aについて)部門のリーダーから質問があるかもわかりませんので、そのお積りでよろしく願います。
- I.C.G.F.の日にロータリー財団推進について、地区財団推進委員長、雑賀孝夫さん、米山記念奨学会について、地区米山奨学会委員、橋本忠徳さんのお話が御座います。そのお話を聞いて R.I. 財団週間の代りにしたいと思います。

9. 幹事報告

○ 例会変更通知

※ 高石 R.C

12月23日(火)～クリスマス家族会の為、17:00～場所 天兆閣

12月30日(火)を27日(土)12:30～13:30に

1月6日(火)～新年会の為、17:00～場所 新東洋

※ 大阪東淀 R.C

12月29日(月)を12月27日(土)に17:00～新北京(北区)にて

※ 富田林 R.C

12月18日(木)富田林ローターアクトクラブ創立総会の為、17:00～P.L内(清光園)にて開催 TEL07212-5-1991

※ 田辺東 R.C

51年1月7日(水)を家族会の為、1月5日(月)18:00～俵屋に

※ 御坊 R.C

12月26日(金)を家族会の為、12月22日(月)17:30～21:15に

※ 和歌山東南 R.C

12月27日(土)クリスマス家族会の為、12月24日(水)18:00～に
場所 農協会館本館5F大ホール

※ 海南 R.C

12月17日(水)12:30～を18:00～に変更、記者クラブとの懇談会の
ため、場所 俵屋

12月31日(水)を27日(土)12:30～に変更、海南東R.Cと合同例会

○ 12月13日(土)I.C.G.F.の件、資料をよく読んで頂いて、出席
方よろしくお願い申し上げます。

○ 会員増強について、12月1日(月)の理事会後、いろいろ討議して進
めています。

○ ガバナー公式訪問に備えて、活動報告書を原稿用紙へ御記入の上、12
月27日までに御提出お願いいたします。

※ 始めに委員会の目標を、そのあと計画を簡条書きにして頂く、文献
その他、海南R.Cの報告書等を参考資料にして下さい。

10. 卓 話 小嵐 清氏(海南R.C) ◎1975年6月8日～

カナダ モントリオールにて行なわれました 国際年次大会と
各地の風景の映写

※ 本日、御招き頂き誠に有難う御座います。カナダの映画を写す前に
少し廻ってきたところを御紹介いたします。

ロータリーでは、大会といたしまして地区大会、日本には21地区御
座いますので一年に21回の地区大会が行なわれています。366地
区(大阪と和歌山県)では今年の春、橋本R.Cがホストで高野山
で行なわれました。来年4月には大阪東R.Cがホストで大阪フェ
スティバルホールで地区大会が御座います。6月には世界大会が御

座います。6月には世界大会が御座います。本年6月8日～13日、カナダのモントリオールで行なわれました。

世界大会というのは、その年の会長さんが、いろいろお話をされて次期の会長を紹介されるという事で御座います。

本年の会長はブラジルの方で、本年度はアメリカのニューオーリンズで行なわれます。

※ 6月8日に東京を出発バンクーバーまで、ジェット機で8時間、時差の関係で時計を10時間遅らせる、(1泊)翌日モントリオールまで4時間半、又時計を4時間遅らせる、世界大会を見学し、翌日から観光に廻りました。

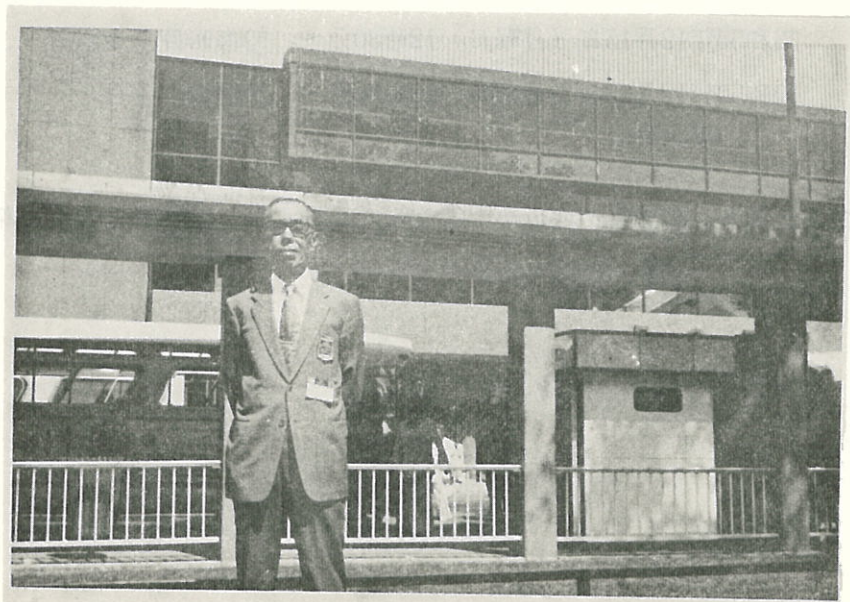
◇ モントリオール(ケベック州の州庁の所在地)～オタワ(カナダの首府)～トロント(商業都市)～ナイヤガラ瀑布～ウイニペグ(小麦の集散地)～カルガリー(アルバート州庁所在地、ロッキー山脈への入口の町、石油基地)～バンクーバー1泊、町の見物～ピクトリアブッチャード、ガーデン(花園)～バンクーバー～サンフランシスコ～東京

※ カナダの面積は日本の30倍、人口は1/5、欧州(イギリス、フランス)文化とカナダインディアンやエスキモー等、野性民族との集合体の国で、木材、小麦、ウラン、石炭、鉄、石油等資源の豊かな国である。広くてとても景色のよいところ、若くて希望のもてる国であります。

◇ ゴルフ場は1日300円(1ドル)で家族全員遊びに行けるそうです。

※ 世界大会へは日本から42名参加しました。海南からは2人でしたがロータリアンはすぐ打落けて仲良くなり楽しく過すことが出来ました。皆様方も少人数でも気楽に参加されたらよいと思います。

(写真は国際年次大会会場へ向う小嵐氏)



◇ 社会奉仕：地元市民に役立つもの

社会奉仕は、広範囲にわたる活動によって表示することができる。それはロータリアンが、その生活と地域社会において「人間の威信を重んじ」といふ願望を表したものである。

社会奉仕は多様な手段によって行なうことができる。クラブは責任をもって、食糧やエネルギー不足、また環境破壊というような危機についての情報を提供することによって、地元や世界的な問題に関する地域社会の人びとの認識を深めることができる。

ある種の企画は、広く用いられていて、社会奉仕を増進している。別の企画は、地域社会または地区における人や場所の、決して望ましいものではない生活状態を楽にしようと努めている。

たとえば、ドイツ連邦共和国のハアナウーマイントル・ロータリークラブは、母親が両脚を切断して失い、息子がけいれん性麻痺にかかっている一家族を援助した。個々の会員の才能と財源とを共同の目的に使用して、同クラブは行動に移り、その一家のために、車椅子を入れる新しい家を建てたのである。その一家の生活状態は改善され、会員たちは今、人間の威信ということを一層よく理解している。

このように、社会奉仕は、他の人の福祉の向上を願う、地域社会の指導者としてのロータリアンの自発的な反応行為である。

あなたのクラブが、その地域社会の要望を確かめるのを助けるには文献東京事務所から入手できる15-J、あなたの地域社会を知れを注文されたい。

◎ 次回例会

昭和50年12月15日（月曜日）12時30分～ 於海南商工会議所

昭和50年12月22日（月曜日）18時30分～ 於戸坂 芳月

○ 年次総会

四つのテスト ①真実かどうか ②みんなに公正か ③好意と友情を深めるか
④みんなのためになるかどうか